



# しんごうのその便り

社会福祉法人 神郷の園  
〒719-3611  
岡山県新見市神郷下神代 1957 番地  
Tel (0867) 92-6311 Fax (0867) 92-6008  
E-mail : shingonosono1985@ybb.ne.jp

## 新年のご挨拶

理事長 義国 茂夫

明けましておめでとうございます。皆様には、お健やかに新年をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。

昨年六月に理事長に就任して、早いもので半年が過ぎました。その間、神郷の園の運営にご支援ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

十一月に、園内で新型コロナウイルスの感染が発生し、利用者の皆様、ご家族の皆様、また職員の皆様には、精神的に肉体的に大変なご苦労がありました。皆様のご理解とご協力により、短期間で回復しました。心からお礼申し上げます。今までは、様々な行事や行動に制限がありました。しかし、感染症5類に移行され制限が緩和され、以前のような日常生活がおくれることと思っております。

本年も、神郷の園の経営理念に基づき、職員と力を合わせて運営に全力を尽くしてまいり所存でございます。

どうか本年も変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げますとともに、皆様にとりまして素晴らしい年となりますよう心から祈念申し上げます、新年のご挨拶いたします。



## クリスマス会

12月22日(金) 各寮にてクリスマス会を行いました。

午前中は、男子寮でケアホーム利用者さんも一緒にクリスマス会をしました。理事長の挨拶の後、ビンゴゲームを行いました。数字が読み上げられるたびに自分のカードを確認し、「もう少し!」「ビンゴ!」などの大きな声が上がっていました。

その後は、木琴やカスターネットなどの楽器を使ってミニ演奏会を行いました。音楽に合わせて楽器を鳴らし、ステキな演奏会となりました。最後にサンタさんが登場しクリスマスプレゼントをもらいました。皆さんとても嬉しそうにされており、早速中身を確認する利用者さんもおられました。

昼食は、事前に利用者さんにクリスマス会で食べたい物を伺い、献立に取り入れられました。ハンバーグやフライドポテト、オムライス、スパゲティなどたくさん



の意見があり、盛りだくさんの内容となりました。林さん、榎さん2名による乾杯の音頭の後、皆さん喜んで食べておられました。

午後からは、女子寮にてクリスマス会を行いました。施設長の挨拶の後、支援員によるフルート演奏を鑑賞しました。美しい音色に、利用者さんの中には涙を流しながら聴いておられる方もいらっしゃいました。

その後は、「ジングルベル」や「きよしこの夜」など、クリスマスにちなんだ音楽に合わせてみんなで合奏を行いました。鈴やトライアングルの音が、クリスマスムードをより盛り上げていました。次に、クリスマス飾りやカード作りを行いました。絵を描いたり、シールを貼ったりして飾りを作り、もみの木を模した箱に貼って、クリスマスツリーを作りました。その後、完成したツリーからサンタさんが登場すると、大きな歓声が上がりました。クリスマスプレゼントをもらって、皆さんとても良い表情をされていました。

15時のおやつにはケーキを食べ、クリスマス満喫した一日となりました。



普通救命講習

看護職員 木下 裕子

12月6日(水) 新見市消防本部哲西分署から4名の消防士さんにお越しいただき、普通救命講習会を行いました。

まず、映像を見て火事か救急かを判断し、119番へ通報する訓練を行いました。

ケガなどで出血がある場合は、血がでている部分に触らないように手にビニールをかぶせて止血を行うことや、異物が喉に詰まった時には自分で咳をしてみようこと、出来ない場合は背部叩打法、腹部突き上げ法を行うことを学びました。

また、意識がない場合を想定しダミー人形を使った心肺蘇生法やAEDを使用した訓練も行いました。ポケットマスクを使用した人工呼吸法も教わりました。

消防士からは「自分の周りでAEDがどこに設置されているかを日頃から確認しておくことが大切。もし傷病者を発見した場合、傷病者と自分の身の安全を確保し、直ぐに通報を行うこと。意識がなく、呼吸もしていない場合は、救急車が到着するまで出来るだけ多くの人に手伝ってもらいAEDを用いた心肺蘇生を行う事で命が助かる可能性が出てくる。」とのお話がありました。

万が一の緊急の際には、この講習で学んだことを活かし、冷静に対応が出来るようにしたいと思います。



精神科検診

看護職員 曾田 沙織

12月20日(水) さきがけホスピタルより、白形医師と菅田ソーシャルワーカーに来院していただき、今年度2回目の精神科検診を実施しました。

各寮で行われたので、利用者さんはリラックスした状態の方が多く、先生方は利用者さんの普段の寮内での生活の様子が見えたのではないかと思います。

検診を行う中で、利用者さん一人ひとりの顔を見て様々な思いを聞いていただき、利用者さんと職員に的確にアドバイスや指示をしていただき

ました。受診時の緊張感とは違い、落ち着いた雰囲気の中でお話ができるので、利用者さんにとって検診は大切な時間なのではないかと感じます。



寒さがより厳しくなり、体調を崩しがちですが、身体面だけでなく、心身の健康を保つことが充実した生活を送るうえで不可欠となっております。私達は、利用者の皆さんが毎日安心して穏やかに過ごせるよう日々の生活の中で様々な変化に気を配りながら支援してまいります。



障害者週間街頭啓発キャンペーン

12月7日(木) 12月3日(9日)までの障害者週間に合わせて、サンパーク新見の店頭で啓発活動を行いました。

神郷の園からは利用者2名と職員が参加し、買い物客に啓発チラシやグッズを配布し、障害に対する理解と関心をより一層深めるよう呼びかけをしました。

最後には、市マスコットキャラクタの「にーみん」と一緒に写真を撮りました。



1月 お知らせ



今月の予定

- 6日 新年お祓い
- 11日 新年会 (帝釈峽) 男子寮  
新年会 (神郷温泉) ケアホームしんごう
- 18日 新年会 (帝釈峽) 女子寮
- 20日 自治会
- 24日 誕生会

西江 正道さん・吉藤 行治さん  
石井 悦子さん・谷田 幸さん  
長江 千里さん・橋口 朱美さん

■今月は家族会の日はありません。  
■引き続き感染防止のため、帰省及び面会は制限させていただきます。ご理解のほどよろしくお願いいたします。

男性職員を募集しております。お近くにいらっしゃいましたらご紹介をお願いします。